

12/1 Minimal Invasive Plastic Surgery

日韓医師共演 東京ライブ講習会

新プラズマ重瞼術/新ヒアルロン酸注入豊胸術&手の甲若返り/腫アンチエイジング

定員限定14名・受講者のみ(非売品)に講義/ライブ供覧の収録動画を配信します。

12月1日(日) 講義編: GINZA AYUMI CLINIC 講義スペース AM10時-PM5時 JAAS会員「認定医」資格の履修単位3単位授与
ライブ編: GINZA AYUMI CLINIC オペルूम 手術撮影モニター (SurgiArm) を設置、ライブサージェリーライブ供覧と共にモニターでも同時に観察します

プラズマ症例
BEFORE
AFTER

Body Set

Face Set

手の甲症例
BEFORE
AFTER

豊胸症例

0.5~2.0Wの広い電力範囲
スポット、モルの除去
プチ手術
眼瞼形成術
二重瞼整形
高周波治療
深部熱治療

【モニターの術前症例とプラズマ重瞼術】

モニターは30代の女性でアイプチテープを使用、当日前1週間は中止してもらう。所見ではプラズマ重瞼での施術に適用した。本医療機器PLAXPOTは、低温プラズマを採用しつつ、誘電体(特許)の特殊構造で持続的かつ効率的なイオン化プラズマアークを発生させるタイプだ。従来の高電圧の単純な電気アークではなくプラズマジェネレーターから出力されるが、その本体はハンディ型であることも大きな利点となる。見栄え優先の大型のジェネレーターではないためその分機器本体が100万を切るコストとなり、また前者RFと違い、Tipは滅菌処理で何度でも使えるため、ランニングコストは一切かからない。さらにホッチキス形状の(TIP)マイクロニードルからRF熱量を照射する前者の方法では、RFから出力される熱量の加減や、患者によって術前の重瞼ラインのマーキングには違いがあるため、マイクロニードル挿入の位置や深度が術者によって一定しないことで、出来栄に差が出てしまったり、瞼の厚さ、脂肪量によっては「瞼板と挙筋の中間あたり」にニードルを挿入しても二重ラインができにくかったり、後戻りが生じてしまうケースもあった。しかし今回(後者)の方法では、糸埋没法の宿命ともいえる「後戻り」がしにくく、ダウンタイムも極端に短く、施術の効果と、癒着による炎症、ネクロシスなどについてもほとんどない。また施術の効果は、パルスモードの調整で幅広い適用をもつことが特徴だ。

【モニターの術前症例とGANA X VIによる豊胸術、Back Hand rejuvenation】

モニターは50代の女性で、豊胸術の経験はなし。下垂きの乳房を引き上げながらボリュームをだしたいとの希望。一方手の甲の若返りに応募した40代後半の女性は、皮下脂肪の萎縮に伴う血管や腱が気になってきたとして、ヒアルロン酸注入で若々しいはりのあるBack Handにしていく。豊胸術はGANA Vで、手の甲の若返りはGANA Xで注入される。とりわけ、豊胸術での注入テクニックでは朴医師が考案した独自の方法がとれるため必見となるはずだ。

小型ハンディMedical Multi-Plasma Device「PLAXPOT」はプラズマ照射メカニズムを改良、進化させながらも廉価版に。

従来のRF二重術やプラズマ高電圧放電にかわる本機は、ソウルライブ講習会でもその威力、安全性などその有用性をいかに発揮した。皮膚から数ミリ間隔をとってプラズマイオンアークを照射する施術の勤どころさえわかれば施術は片目10分程度で終了する。デバイスも100万円をきり、滅菌処理でリユースできるTipのためランニングコストは一切かからない。「糸を使わないプチ重瞼術」の方法で最も優れた機器といえる。ソウル講習を経てすでに受講医師が導入を開始した。

GANA FILLシリーズに新たにPLLAをコンポーネントして圧倒的な持続性を。HAが吸収されてもPLLAがコラーゲン生成する。一方、女性器の若返り用VINUS FioreマシンのKOL増田医師からは「引き締め」「萎縮性膣炎」「感度アップ」などのエビデンスが示される。

GANA FILLヒアルロン酸は高い架橋構造をもちゆるやかな溶解、吸収で、Monophasicの粒子構造でありながら弾性に富みモルディングしやすい。また被膜形成、拘縮の症例は皆無に等しい。このシリーズ・ヒアルロン酸に新たにPLLA (poly-L-lactic acid) を追加、フェイス、豊胸、手の甲、女性器・男性器、臀部アップなどに使用できる。その持続性は2年以上と他の製剤を圧倒する。豊胸ライブでは朴医師から術者曾山医師に独自の刺入点、剥離・注入法が伝授される。一方、増田医師からは新しいマシンによる腫のアンチエイジングをレクチャーいただく。

12月1日(日) プログラム

- ◎ 受付 AM9:30~ GINZA AYUMI CLINIC (地下鉄丸の内線、銀座線、日比谷線 銀座駅から徒歩すぐ・詳細地図はお申込時)
- ◎ AM10:00-11:30 **DR 朴の レクチャー及び動画解説 講義編**
「ヒアルロン酸製剤の過去、現在、未来~組成、粒子構造の違いによる特性、適応とフェイス、豊胸、手の甲、臀部ボリューム、男性器増大、腫の締め付けで使う製剤 Monophasic, Biphasic製剤【GANA FILL】と、PLLAコンポーネントによる利点とメカニズム~豊胸術の手法、手の甲の手法 動画解説」(日韓通訳 アクラス) MI SANGTE PLASTIC SURGERY院長 Cheol Hyun Park MD
- ◎ AM11:00-PM12:00 **DR BAEの レクチャー及び動画解説 講義編**
「①眼瞼解剖の基礎と、切開、非切開の重瞼術とポイントと長所、短所~埋没法にかかわる超プチ重瞼術新・プラズマアークの開発経緯と術式の特長、症例報告、施術動画 ②下垂に伴う二重ライン縮小の修正、上下眼瞼のしわ、シミを狙ったプラズマアークの有用性 および症例報告、施術動画」(日韓通訳 アクラス) B.A.E. PLASTIC SURGERY代表院長 Bae Sang MO MD
- ◎ PM12:00-12:30 昼食・休憩
- ◎ PM12:30-1:00 **DR 増田の 講義編**
「女性器形成専門医からみた腫の若返り~腫アンチエイジングに有用なVINUS Fioreとそのエビデンス」 婦人科・女性器形成 美容皮膚科・美容外科GINZA AYUMI CLINIC 院長 増田 あゆみMD

- ◎ PM1:00-3:00 **Dr 朴&曾山 Live Surgery**
「PLLAコンポーネントのGANA X注入 豊胸術と手の甲の若返りライブ供覧~希望者は手を添えて準マンツーマン指導」 オペ室にモニター設置 ライブと映像同時観察
術者: 福岡エステラクリニック院長(鹿児島セイコメディカルビューティークリニック副院長) 曾山 浩輔MD
指導医: MI SANGTE PLASTIC SURGERY院長 Cheol Hyun Park MD (日韓通訳 アクラス)
- ◎ PM3:00-4:30 **Dr BAE Live Surgery**
「糸を使わない超プチ重瞼術プラズマアークPLAXPOT二重術ライブ供覧~希望者は手を添えて準マンツーマン指導」 オペ室にモニター設置 ライブと映像同時観察
術者: 日本医師
指導医: B.A.E. PLASTIC SURGERY代表院長 Bae Sang MO MD (日韓通訳 アクラス)
- ◎ PM4:30-5:00 **全体質疑応答と認定証授与と記念写真**
MI SANGTE PLASTIC SURGERY院長 Cheol Hyun Park MD
B.A.E. PLASTIC SURGERY代表院長 Bae Sang MO MD
福岡エステラクリニック院長(鹿児島セイコメディカルビューティークリニック副院長) 曾山 浩輔MD

JAAS美容アンチエイジング医療塾

12/1 Minimal Invasive Plastic Surgery 東京ライブ講習会 日韓医師共演

手術撮影モニター (SurgiArm) を設置、ライブサージェリーのライブ供覧と共にモニターでも同時に観察します
JAAS会員は「認定医」資格単位3単位を重複授与



「最小限の治療で最大限の効果を追求する」、美容医療でいま低侵襲美容形成術が台頭しつつある。美容外科全盛を極めた時代が終焉を迎え、Minimal Invasive Plastic Surgery & Dermatology の時代へと向かう流れは世界的な潮流となった感が否めない。アンチエイジング美容を医療側もそして患者側も求めてきた昨今、こうした侵襲性の低い美容医療術はある意味、時代の要請ともいえる。JAASアカデミーライブでは昨年9月のMinimal Invasive Plastic Surgery 東京ライブ講習会につづき、第2回目としてこの12月1日は二人の韓国美容外科医を招きながら、日本の医師を術者にして指導、共演してもらうことになった。

一つ目の講義、ライブ供覧は、すでに5月26日開催のJAAS公開ライブ講座そして7月20日-21日ソウルライブ講習会で実施された「糸を使わない超プチ重瞼術」第二弾のプラズマ重瞼術だ。一昨年から紹介されてきたRF+特殊TIPによる瞬間癒着、タッキングさせる二重術と違って、低温プラズマを採用しつつ、誘電体の特殊構造で持続的かつ効率的なイオン化プラズマアークを発生させるタイプだ。従来の高電圧の単純な電気アークではなくプラズマジェネレーターから出力されるが、その本体はハンディ型であることも大きな利点となる。見栄え優先の大型のジェネレーターではないためその分機器本体も100万を切るコストとなり、また前者RFと違い、TIPは滅菌処理で何度でも使えるため、ランニングコストは一切かからない。さらに従来のホッチキス形状の(TIP)マイクロニードルからRF熱量を照射する方法では、RFから出力される熱量の加減や、患者によって術前の重瞼ラインのマーキングには違いがあるため、マイクロニードル挿入の位置や深度が術者によって一定しないことで、出来栄に差が出てしまったり、瞼の厚さ、脂肪量によっては「瞼板と挙筋の中間あたり」にニードルを挿入しても二重ラインができにくかったり、後戻りが生じてしまうケースもあった。しかし今回プラズマ重瞼術では、糸埋没法の宿命ともいえる「後戻り」がしにくく、ダウンタイムも極端に短く、施術の効果と、癒着による炎症、ネクロシスなどについてもほとんどない。また施術の効果は、パルスモードの調整で幅広い適用をもつことが特徴だ。プライマリーでの二重ライン作成のみならず、加齢による下垂で生じる二重ライン幅の縮小や目回りのシワなどについても有効でもある。本施術に最も精通した症例実績も豊富なBae Sang MO 医師に指導していただきながら日本医師が術者となる。

MI SANGTE PLASTIC SURGERY院長 Cheol Hyun Park MD
ソウル狎鷗亭で開業する同院は、院長の朴医師が豊胸術を得意とすることから韓国のみならず海外からも患者が来院する。Breast Surgeryは、豊胸だけでなく縮小術もこなし、再手術や乳頭形成の症例も数多い。手術も1時間以内で終わり、術後も短いダウンタイムを心がける。周辺組織、血管、神経組織の損傷がほとんどなく、形、胸ライン、触感まで自然な手術をすることが同院のモットーだという。他にもオメガリフティング、眉毛リフティング、顎ラインリフティング、眼瞼形成、鼻形成の治療メニューも用意している。今回の新しいGANAシリーズではすでに先駆けて豊胸術に採用しており良好な結果がでている。豊胸術のスキルには自信をもつ朴医師が来日指導する。韓国Gyeongsang National University of Medicine卒

B.A.E. PLASTIC SURGERY 代表院長 Bae Sang MO MD
韓国安山市を代表する美容外科クリニックとして開業7年目を迎える。美容整形のメッカ・ソウル江南に比べ治療費が安く、にもかかわらず質の高い医療サービスを提供することで人気がある。日常の診療を行いながらも日々国内外の学会に参加した論文発表を精力的に行うことが多い韓国の美容医と同じように、同医師もその例外ではない。この3年間で2本のSCI論文が投稿された。手術はもっぱら非切開眼瞼矯正術、鼻切開手術、鼻切開眼瞼手術など、回復が早く、傷跡があまり目立たない手術を考案し、実践している。その象徴ともいべきものが今回のプラズマ重瞼術だ。ソウルライブで指導したCHO医師よりも早く、プラズマ重瞼術をスタートさせている。プラズマに限らず同医師が行う眼瞼形成術は総じて20-30分と短い。眉毛吊り上げ術、小切開の重瞼術なども手術時間は早い。こうしたテクニックを基礎に今回のプラズマ重瞼術のスキルを学んでもらう。チョンヤ病院形成外科課長を経て、ジョンズホプキンス病院/メサチュセッツ総合病院、プリンガム女性病院、UCLA/UPMC/メリーランド shock trauma centerへ研修。のち現在のクリニックを開設した。

福岡エステクリニック院長 (鹿児島セイコメディカルビューティークリニック副院長) 曾山 浩輔MD
鹿児島ラ・サール高校から九大医学部に進学。産婦人科教室に入局し卒業後、九大医学部付属病院、九州厚生年金病院、福岡市民病院に勤務したのち、東京、鹿児島中央クリニック院長を歴任し美容形成のスキルを磨く。とりわけ婦人科・メンズ治療問わず切開系の手術や注入術では数多くの症例数を積む。結婚後、皮膚科専門医の聖子医師と共に夫妻で鹿児島にセイコメディカルビューティークリニックを鹿児島に開院する。2016年夏、分院となる福岡エステクリニックを福岡にオープン。九州南北の拠点が整ったことから、さらなる美容医療の需要を掘り起こす。美容皮膚科を全面にだすセイコメディカルビューティにあっても、浩輔医師を頼って美容外科、形成の手術を希望する患者が押し寄せるだけあり、大手美容クリニックで培った多彩な形成術テクニックには高い評価を得ている。とくに3000症例のこなしてきた豊胸術には定評があり、シリコンインプラント、脂肪注入、アクアアライン、ヒアルロン酸注入など一通りのMamma Augmentationをこなしてきた。

進化版の「GANA X」「GANA V」は製剤コストも抑える プラズマデバイスも100万切る価格でTip滅菌でインシヤルコストはかからない

二つ目の講習テーマは、新しいヒアルロン酸による豊胸術と手の甲の若返りだ。用いる製剤は、従来シリーズの「GANA HA」の特性をもちつつ、PLLAをコンポーネントしたことが最大の特徴で、これにより圧倒的な持続性が実現できた。HAが吸収されてもPLLAがコラーゲン生成するため2年以上の持続力を有する。HAの組成、構造は{GANA HA}をそのまま踏襲して、従来の豊胸用ヒアルロン酸製剤に比べ高い架橋率を有するためゲル状となり、生体内での溶解、吸収がゆるやかに進むためHA自体の持続期間も長い。かつて輸入されていた欧州の製剤の粒子構造では、Monophasic (単層) タイプ、Biphasic (二層) タイプそれぞれ2種類があったが、粘性が高い単層タイプでは注入が容易であるものの、粒子の大きさゆえに注入後のモルディングが難しく、不自然なバストラインに仕上がってしまう。一方、二層タイプの製剤が弾力性に富むものの被膜形成や拘縮が起きやすい。こうしたMonophasic、Biphasicの難点を、「GANA」シリーズではクリアして単層構造でありながら限りなく粒子を小さくした。つまり粘性も高く、モルディングもしやすく加えて長い持続力をもつことになる。拘縮も一切起こらない。従来のGANAシリーズより製剤コストは抑えている。この製剤を使うCheol Hyun Park 医師の指導をうけながら、曾山医師が術者となる。また、増田医師からは新しいマシンVENUS Fioreによる瞼のアンチエイジングをレクチャーいただく。

- 受講対象** ■美容整形・皮膚科、形成や、美容医療を始めてまだ日の浅い医師・整形外科、婦人科、眼科、麻酔科、内科など他科専門医まで (JAAS会員および非会員問わずすべて対象)
- 資格取得** ■12月1日受講のみで共演日韓のDRより修了証授与 (JAAS会員は3単位重複授与)
- 定員・参加費用** ■定員14名/7・20-21ソウルまたは5月26日美容外科内科フォーラム受講歴のある医師 70,000円 (税別)、受講歴のない医師 80,000円 (税別)
- 受講者全員に** ■参加者全員に当日の「講義・ライブ」収録の動画 (非売品) を配信します。
- 主催** : JAASアカデミー〒104-0041 東京都中央区新富1-8-11-3F tel 03-6222-3121
- 後援** : JAAS日本アンチエイジング外科学会
- 施設協力** : GINZA AYUMI CLINIC

参加登録 <<お申込書>> JAAS事務局 FAX 03-6222-3125

お申込者には御請求書を発行・事前登録制のため、お早めのご入金をお願いいたします。

お名前	病院・施設名	電話		
		FAX		
ご住所				
■ 12月1日(日) 《定員：限定14名》		5・26 または 7.20-21 受講歴あり 70,000円 (10%税別) ×	名 =	円
		受講歴なし 80,000円 (10%税別) ×	名 =	円